

Styling Kit DK-05S

フロントバンパー&グリル No.MDK2F00
取付・取扱説明書

AutoExe

A New Driving Sensation

株式会社オートエクゼ

〒104-0054 東京都中央区勝どき4丁目6番1号
TEL:03-3531-8151 FAX:03-3531-8152

この度は、オートエクゼ”スタイリングキット DK-05S”をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本書は当製品を車両に組付ける前に行う作業、組付けときの注意点が記載されています。作業を行う前に必ずご一読いただき、お取付けの際には、内容を理解された上で正しい取付けを行ってください。また、作業終了後には本書を必ずお客様にお渡しください。

ご注意 ※当製品の装着に際し、以下の注意事項を厳守してください。

1. 本書に記載する説明にしたがって作業を行ってください。本書に記載する以外で、当製品の加工・改造・分解および、車両の改造は行わないでください。
2. 当製品の通常の取付けに関しては、法律に定める自動車分解整備の項目に該当するものではありませんが、作業の方々は自動車整備を専門に3年以上経験されている方、または当該経験者の監督下で作業が可能なる方を原則とします。
3. 純正部品の取外し・取付け作業は、マツダが発行の整備書を参照して作業を行ってください。
4. 下記に記す適合車種以外には絶対に取付けしないでください。

警告

本製品はミリ波レーダー(SBS/MRCC)およびAT誤発進抑制機能の作動保証をするものではありません。前走車の種類や状況、道路状況、天候状況、障害物の形状などによっては適切に作動しない場合があります。

ミリ波レーダー(SBS/MRCC)機能は、ドライバーの安全運転を前提としたシステムであり、事故被害や運転負荷の低減を目的としています。各機能には限界がありますので、過信せず、安全運転を心掛けてください。

警告

レーダーセンサーが誤作動し思わぬ事故につながる恐れがあるため、レーダーカバーを塗装したり、ステッカー(透明なものを含む)およびエンブレムなどを貼り付けたりしないでください。

アドバイス

ヘッドランプウォッシャー付車に装着する場合は、塗装前にバンパーのケガキ線に合わせて穴開け加工を行ってください。

ヘッドランプウォッシャー無車に装着する場合は、塗装前に穴開け加工用のケガキ線をサンディングで消去してから塗装を行ってください。

適合車種

CX-3 (DK系) 全車

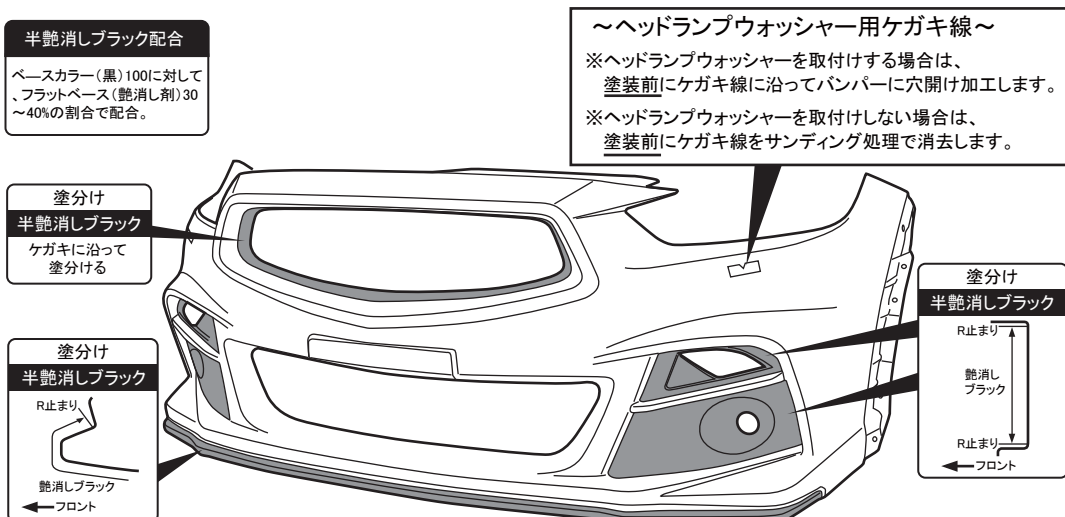
⚠️ご注意: 本製品を以下の車両に取付けする場合は、別途部品が必要です。

| | |
|------------------------------|--|
| ●車台番号 DK5FW/DK5AW-200001～全車 | 部品番号:MGJ2010(オートエクゼ製品) 部品名称:フォグランプブラケット 数量:1 |
| ●車台番号 DK5FW/DK5AW-200001～AT車 | 部品番号:KD49-67-UC5A(マツダ純正部品) 部品名称:リテーナー 数量:2 |

構成部品

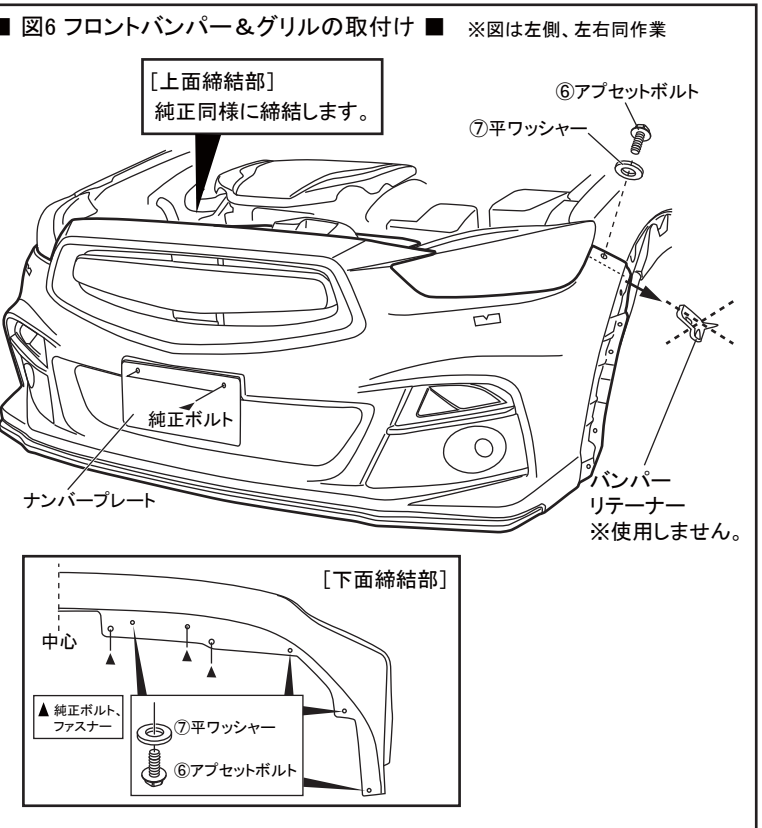
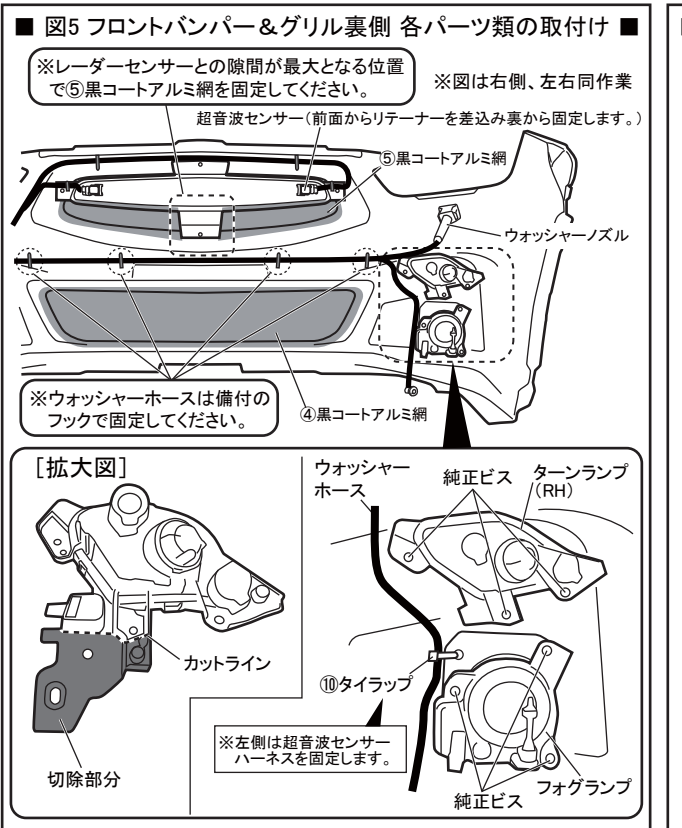
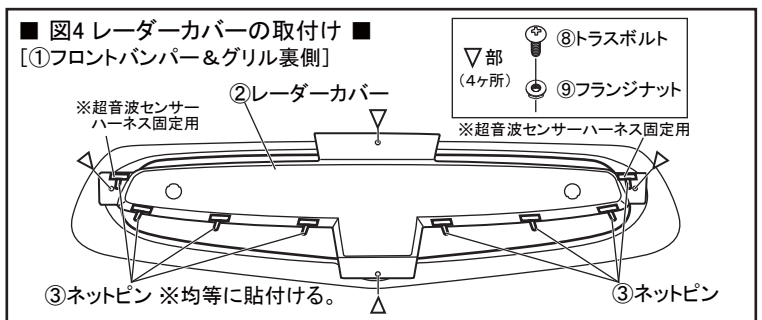
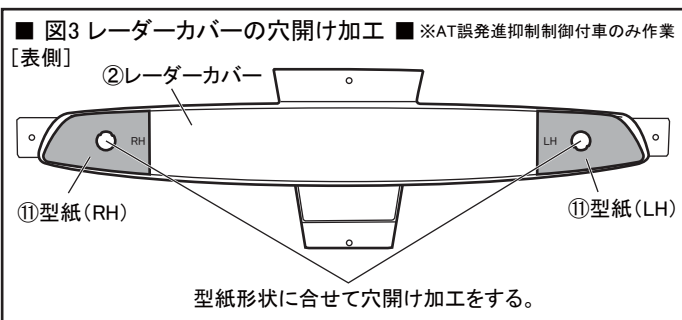
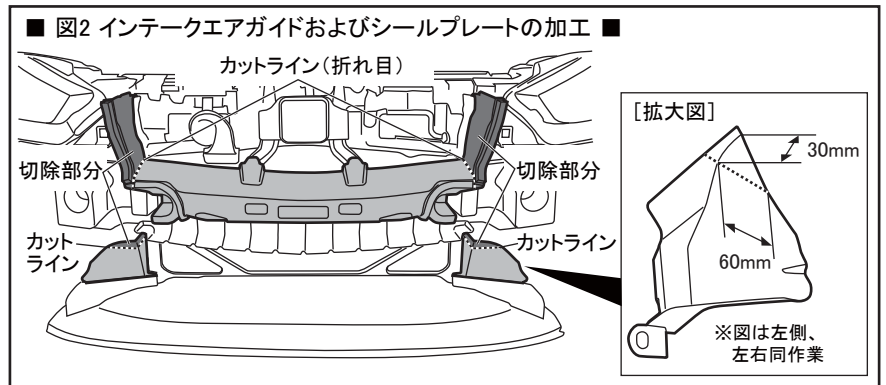
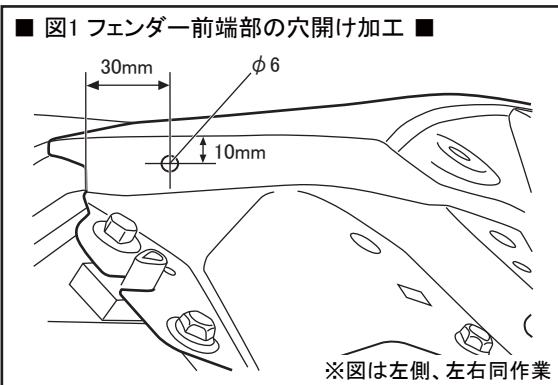
| No. | 部品名称 | 仕様 | 数量 | No. | 部品名称 | 仕様 | 数量 |
|-----|--------------|----------------|----|-----|---------|-----------|----|
| ① | フロントバンパー&グリル | FRP製 白ゲルコート仕上げ | 1 | ⑦ | 平ワッシャー | 5×16×t1.0 | 10 |
| ② | レーダーカバー | AES製 | 1 | ⑧ | トラスボルト | M4×12mm | 4 |
| ③ | ネットピン | | 8 | ⑨ | フランジナット | M4 | 4 |
| ④ | 黒コートアルミ網 | センター開口部用 | 1 | ⑩ | タイラップ | | 2 |
| ⑤ | 黒コートアルミ網 | フロントグリル部用 | 2 | ⑪ | 型紙 | | 1 |
| ⑥ | アブセットボルト | M5×16mm P-3 | 10 | | | | |

塗装方法 [デモカー仕様] および 塗装前加工作業



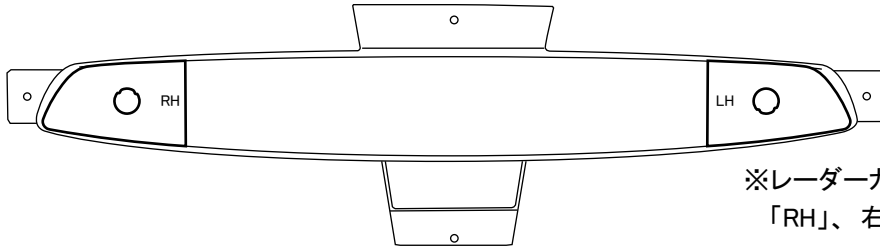
装着手順

1. 車両から純正バンパーを取外します。
※取外した純正ビス、ボルト、ファスナーは①フロントバンパー&グリルの取付けに再使用します。
2. 車両からフェンダー部に取付されているバンパーリテーナーを左右とも取外します。(リテーナーは本製品の取付けには使用しません。)
※バンパーリテーナー固定ボルトはヘッドランプの固定にも兼用されているため、固定ボルトのみ車両に復元しヘッドランプを固定します。
3. 図1を参照し、フロントフェンダー先端部にφ6の穴開け加工をします。
※穴開け加工後は、穴周囲のバリ、切り粉を除去しタッチアップ等で防錆処置を施してください。
4. 図2を参照し、インテークエアガイドおよびシールプレートの図示部の切除加工をします。
5. [AT車のみ作業] 図3を参照し、①型紙を使用して②レーダーカバーに穴開け加工をします。
※穴開け加工後は穴周囲のバリ、切り粉を除去します。
6. 図4を参照し、②レーダーカバーを①フロントバンパー&グリルに⑧トラスボルト、⑨フランジナットで固定し、②レーダーカバー裏側に③ネットピンを貼付けます。
7. 図5を参照し、①フロントバンパー&グリル開口部に④黒コートアルミ網(センター開口部用)と⑤黒コートアルミ網(フロントグリル用)を取付けます。
△誤作動防止のため、⑤黒コートアルミ網(フロントグリル用)がレーダーセンサー照射範囲(グリル開口部よりも内側)に掛からないように取付けしてください。
8. 図5を参照し、純正フロントターンランプの図示部を切除加工し、①フロントバンパー&グリルに移設します。
9. 図5を参照し(DK系-200001~の車両はフォグランプブラケットの取付要領書を参照し)、純正フォグランプを①フロントバンパー&グリルに移設します。
10. [AT車およびヘッドランプウォッシャー付車のみ作業] 図5を参照し、純正と同様の方法でウォッシャーノズルを①フロントバンパー&グリルに移設し、ウォッシャーホースを①フロントバンパー&グリル裏側のフックと右側のフロントターンランプに⑩タイラップで固定します。次に、超音波センサー(フロント)を別売りのリテーナーを使用して②レーダーカバーへ移設し、図4で貼り付けた超音波センサーハーネス固定用ネットピンで超音波センサーハーネスを固定します。
11. 図6を参照し、①フロントバンパー&グリルを車両に取付け、各部を⑥アプセットボルト、⑦平ワッシャーおよび純正ビス、ボルト、ファスナーで仮止めします。
12. 各部のバランスやクリアランスを確認しながら各ボルト類を本締めします。ナンバープレートを移設して作業完了です。



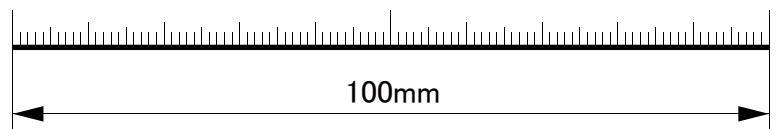
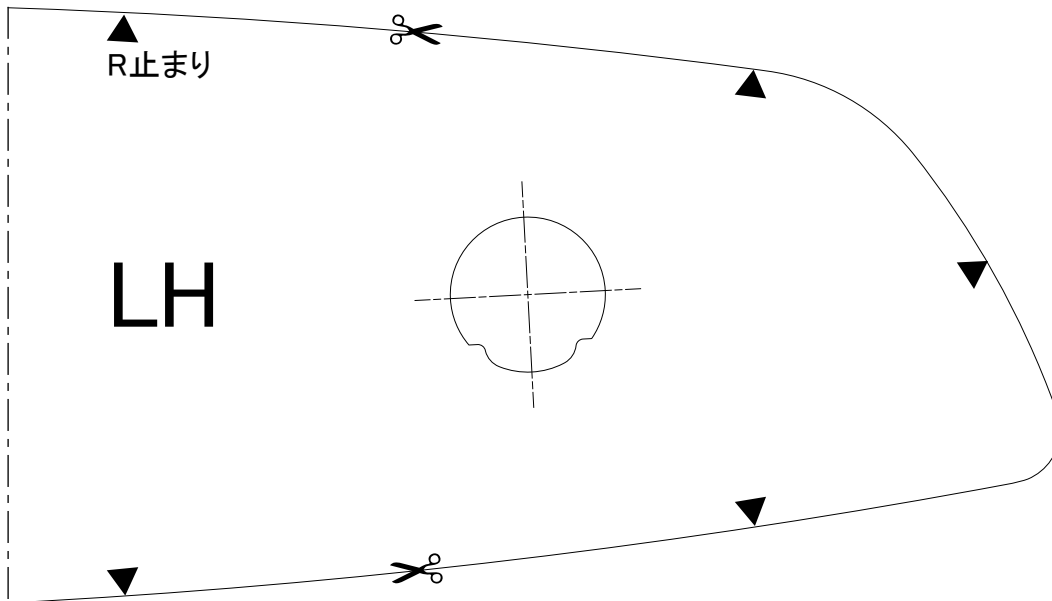
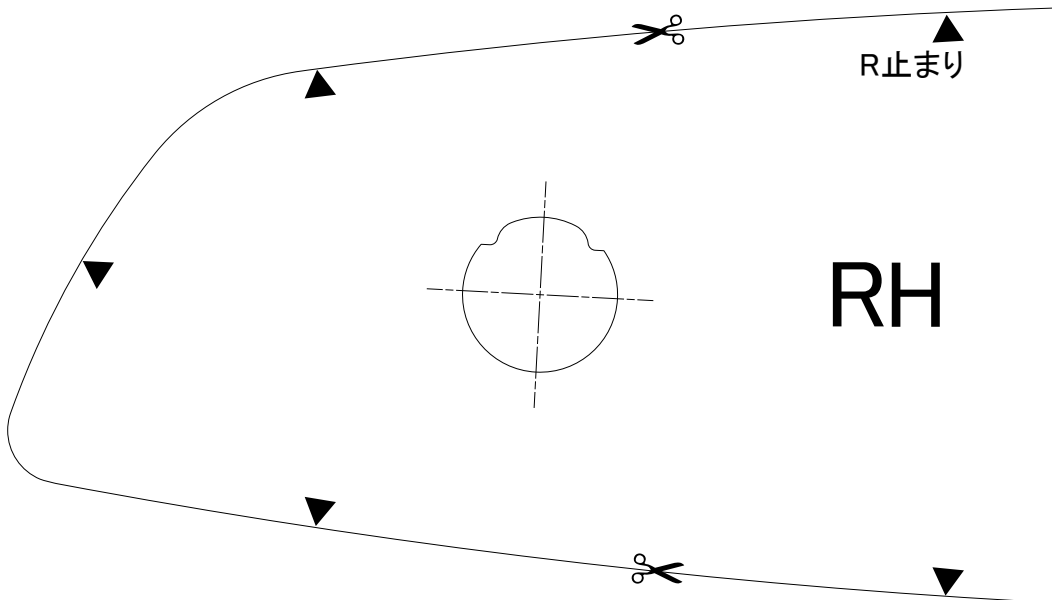
No.MDK2F00 レーダーカバー 超音波センサー取付用型紙

本紙は、AT誤発進抑制制御用の超音波センサー(フロント)を①フロントバンパー&グリルに移設するための型紙です。AT誤発進抑制制御付車に取付けする場合は、型紙に合わせて②レーダーカバーに穴開け加工を行った後、超音波センサー(フロント)を移設します。



※レーダーカバーを表側から見て、左側に「RH」、右側に「LH」を使用します。

ハサミやカッター等で切り抜いて使用してください。



SCALE 1/1